

2023年度の主な取組

■ 市町村域水道事業（13水道事業）

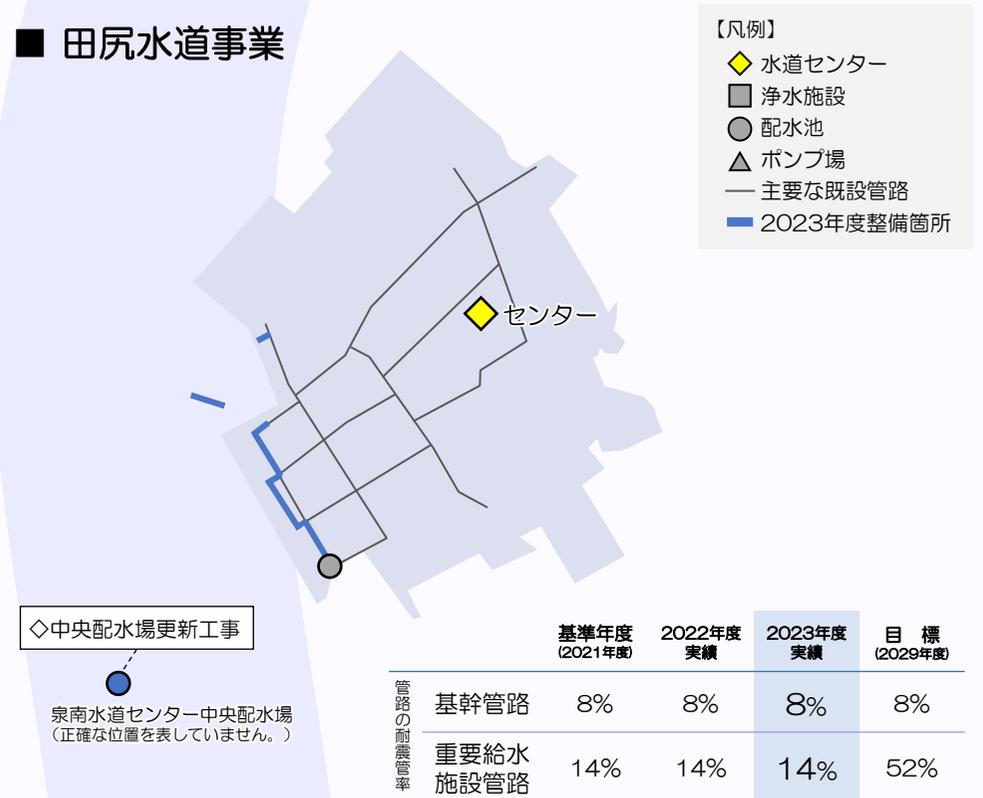


市町村域水道事業の耐震化目標について教えて！

各水道事業で施設や財政等の状況を考慮し、「老朽度」や「管の種類」などから優先すべき施設整備や管路の更新・耐震化を計画し目標を設定しています。

また、一部の水道事業で管路の耐震管率の目標が基準年度と同じ値になっているのは、耐震管以外でも「布設された地盤の状況などから耐震性があると評価できる管」があり、これらが更新基準年数を経過していない場合は、計画期間中の更新を見込んでいないためです。

■ 田尻水道事業



2023年度の執行額は3.7億円で、実施した主な事業は次のとおりです。



管路の更新・耐震化

- 配水管布設工事（町道吉見南線ほか）
配水池の共同化に伴い、配水管の整備を実施しました。また、耐震性貯水槽の設置を行いました。

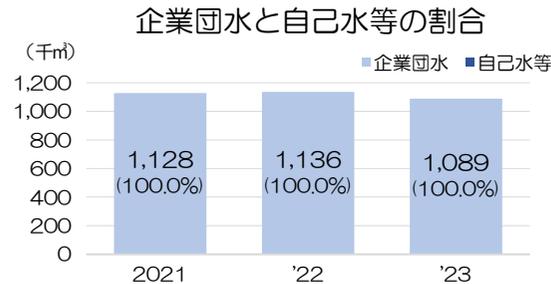
2023年度
執行額 208百万円

その他の取組

- 中央配水場更新工事に併せて、4水道事業（泉南、阪南、田尻、岬）の集中監視制御設備の整備を実施しています。

■ 田尻水道事業

給水人口や給水量の推移



2023年度末の給水人口は8,428人で、前年度と比べて54人(0.6%)減少しています。また、給水戸数は4,059戸で32戸(0.8%)増加しています。給水量は1,089千m³で、前年度と比べて47千m³(4.1%)減少しています。なお、給水量のうち企業団水の占める割合は100%です。

財政収支

(単位：百万円、税抜)

収益的収支	2022決算(a)	'23決算(b)	差引(b)-(a)
収 益	242	241	△ 1
給水収益	186	185	△ 1
長期前受金戻入	46	46	0
その他収入	10	10	0
特別利益	-	-	-
費 用	221	212	△ 9
維持管理費	163	153	△ 10
減価償却費等	57	57	0
支払利息	1	2	1
特別損失	-	-	-
単年度損益	21	29	8

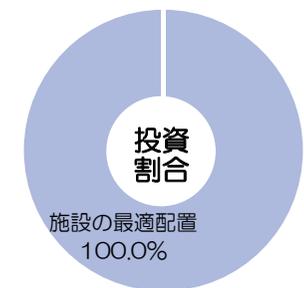
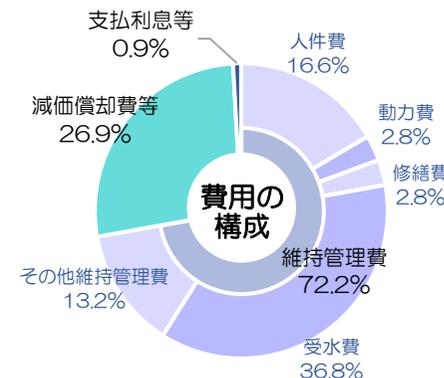
(単位：百万円、税込)

資本的収支	2022決算(a)	'23決算(b)	差引(b)-(a)
収 入	138	134	△ 4
企業債	90	25	△ 65
国庫補助金等	48	109	61
その他収入	-	-	-
支 出	177	392	215
建設改良費	170	384	214
企業債償還金	7	8	1
その他支出	-	-	-
収支の差額	△ 39	△ 258	△ 219

*収支の差額については、積立金等で補てん

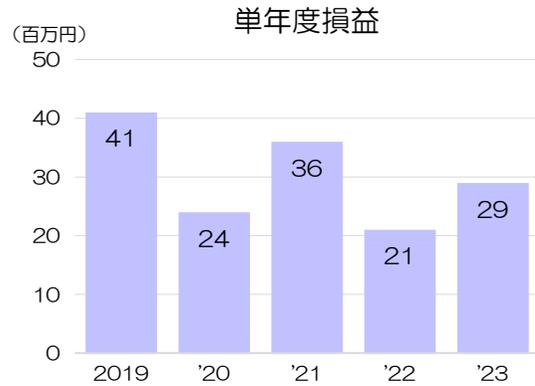


収益は、前年度からほぼ横ばいとなりました。費用は、修繕費の減少により維持管理費が減少したことなどにより、前年度と比べると9百万円減少しました。これらの結果、単年度利益は前年度に比べ8百万円増加し、29百万円となりました。



※投資割合は建設改良費の内訳のことでです。

財政収支の推移



経営評価

○：計画を達成 △：計画を概ね達成（計画値との乖離が5%未満） ×：計画を未達成



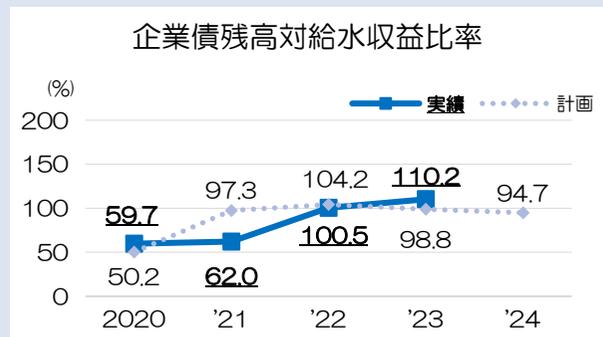
達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	△	○	○	○	

〈算出式〉 経常収益 / 経常費用 × 100

給水収益や繰入金等の収益で、維持管理費や支払利息等の費用をどの程度賄えているかを表し、100%以上となっていることが必要です。

2023年度の実績は、計画を達成しました。また、前年度と比べ、維持管理費が減少したことから、4.2ポイント増加しています。

【参考:2022年度類似団体平均値104.8%】



達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	×	○	○	×	

〈算出式〉 企業債現在高合計 / 給水収益 × 100

給水収益に対する企業債の割合であり、企業債残高の規模を表します。明確な数値基準はなく、経年比較や類似団体比較等により適正な数値となっているかをみる指標です。

計画と比べ、企業債残高はほぼ同水準である一方、給水収益が減少したことから、2023年度の実績は、計画を達成できませんでした。また、前年度と比べても企業債残高が増加したことから、9.7ポイント増加しています。

【参考:2022年度類似団体平均値538.3%】



達成状況	2020	'21	'22	'23	'24
	×	×	○	○	

〈算出式〉 供給単価 / 給水原価 × 100

※供給単価 = 給水収益 / 有収水量

給水に係る費用が、どの程度給水収益で賄えているかを表します。

2023年度の実績は、計画を達成しました。また、前年度と比べ、維持管理費が減少したことから、5.1ポイント増加しています。

【参考:2022年度類似団体平均値82.3%】